

# 中部WIN 活動報告

平成30年10月

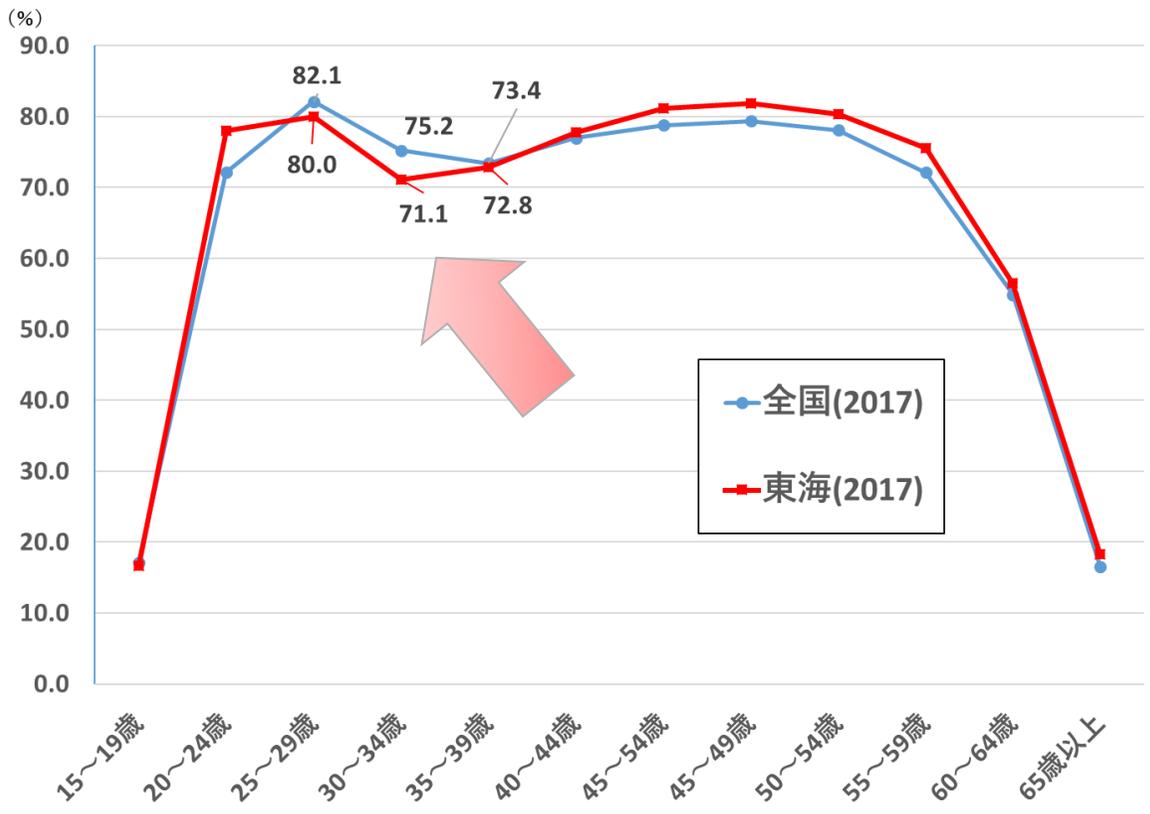
経済産業省

中部経済産業局

# 当地域における女性活躍をめぐる現状

- いわゆる「M字カーブ」の窪みは解消傾向にあるものの、東海地域は、M字カーブの谷がやや深め。
- 国際的に見ても我が国の女性活躍は進んでおらず、① 出産・育児等の前後で労働参加率が落ち込み、②就労している場合も非正規雇用の割合が高く、③役員等への登用状況が低いのが現状。

①年齢階級別労働力人口比率



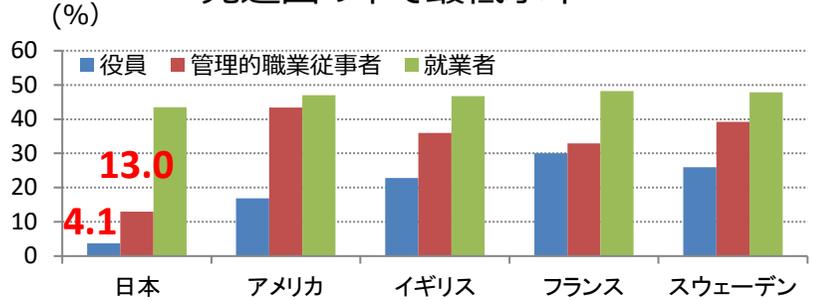
②女性の雇用者の半数以上が非正規

	正規の職員・従業員	パート・アルバイト他
女性	44.5%	55.5%
男性	78.1%	21.9%

男女ともに非正規の雇用者の割合は上昇傾向にあるが、特に女性は非正規が過半数。

(出典) 総務省「労働力調査(詳細集計、年平均)」(平成29年)より作成

③役員・管理職の女性比率は、先進国の中で最低水準



1. 「管理的職業従事者」及び「就業者」については、「平成29年版男女共同参画白書」に基づき、作成。日本、イギリス、フランス、及び、スウェーデンは2016(平成28)年の値。アメリカは、2013(平成25)年の値。  
 2. 「役員」については、日本は、出典：「役員四季報」より経済産業省作成、その他の国は、米国の国際非営利団体「国際女性経営幹部協会」(CWDI)「Comparative Percentages of Women Directors」に基づき作成、2015(平成27年)1月の値。

(出所) 総務省「労働力調査(基本集計 全都道府県地域別年次)」(平成29年)  
 (注) 東海は、愛知県・岐阜県・三重県・静岡県の4県を指す。

# (参考) コーポレートガバナンス・コードの改訂等の動き

- 金融庁「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」において、実効的なコーポレートガバナンスの実現に向けて、改訂版の「コーポレートガバナンス・コード」と「投資家と企業の対話ガイドライン」が示された。(平成30年6月1日)
- その中では、①取締役会は、ジェンダーや国際性の面を含む多様性を十分に確保した形で構成すること、②特に取締役として女性が選任されていること、が重要であるとされている。

## ○改訂版「コーポレートガバナンス・コード」【下線部の追加】

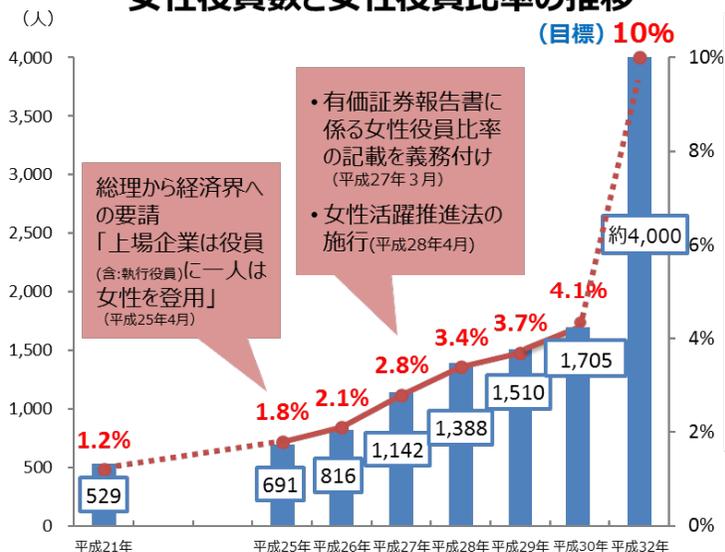
【原則4-11. 取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件】

取締役会は、その役割・責務を実効的に果たすための知識・経験・能力を全体としてバランス良く備え、ジェンダーや国際性の面を含む多様性と適正規模を両立させる形で構成されるべきである。

○「投資家と企業の対話ガイドライン」【コードの付属文書として新たに作成】

取締役会が、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、適切な知識・経験・能力を全体として備え、ジェンダーや国際性の面を含む多様性を十分に確保した形で構成されているか。その際、取締役として女性が選任されているか。

### 女性役員数と女性役員比率の推移



(備考) 1. 出典:「役員四季報」より経済産業省作成  
2. 対象は上場企業3,708社。役員は、会社法上の役員取締役、監査役、指名委員会等設置会社の代表執行役及び執行役)

# 女性活躍に向けた取組

- 女性活躍を推進するためには、企業・経済社会において女性をはじめとする多様な人材がその能力を最大限発揮し、競争力を高めていくことが必要。そのため、企業の経営戦略としての女性活躍推進を進めていく。

全  
国  
大

## 【次世代女性リーダーの育成】

### ➤ WIL (Women's Initiative for Leadership)

- ※ 経済産業省（本省）にて実施 ○第1期：H27.6～
- 第2期：H28.11～
- 第3期：H29.10～
- 第4期：H30.10～

＜WIL第2期中部地域からの参加メンバーの声＞

「大変有意義だった。地元で参加できるといい。」  
「中部地域でネットワークを作り活動展開したい。」  
「経産局とのつながりをつくることできた。」

中部の企業が地元で  
参加できる女性リーダー  
育成の場の創設へ

中  
部  
地  
域

## 【次世代女性リーダーの育成】

### ➤ 中部WIN (Women's Initiative for Next-generation)

- ※ 中部経済産業局にて実施 ○第1期：H30.04～

# 中部WINの活動概要

- 平成30年4月、次世代女性リーダー育成講座（通称：中部WIN）を創設。中部地域の企業に所属する将来の管理職・経営層候補の女性向けに、必要な知見の習得・人的ネットワーク構築の機会を提供（開催期間：平成30年5月～10月）。
- 将来のリーダー（経営層及び管理職）候補として企業から推薦された22名と東海財務局、東海農政局、中部経済局の女性職員14名（合計36名）を対象に官民交流型で実施。
- 国の職員の資質向上と、企業、女性の視点からの政策課題の把握、官民の人的ネットワークの構築を図る。

## WINキックオフセッション及び特別講演の様子（4月開催）

中部経済産業局富吉局長（当時）より挨拶



森松工業（株）西村取締役より女性管理職・女性リーダーのミニ講演

経済産業省菅原顧問（当時）より特別講演「日本経済の中長期課題について」



ミニ講演



質疑応答



集合写真

# 中部WIN実施体制図

- 中部WINは、①産官トップリーダーを招いた講義②女性管理職・女性リーダー層のミニ講演③グループ別政策検討のプログラムで実施。（平成30年5月～9月の間、毎月1回開催）
- グループ別施策検討は、中部地域（主に東海3県）の官民次世代女性リーダー候補7～8名を1グループとして組成。本省WIL2期（※）メンバーがサポーターとして、中部経済産業局部次長がアドバイザーとしてサポート。

（※）経済産業省次期女性リーダー育成のための勉強会（WIL：Women's Initiative for Leadership）2期（平成28年11月～平成29年7月）

## サポーター

- 担当グループを決め、グループワーク等のアドバイスを実施

WIL2期の中部メンバー

## アドバイザー

- 全グループに対してグループワークのアドバイス等を実施

中部経済産業局 部次長

## 中部WIN参加者

- 将来のリーダー（経営層及び管理職）候補として企業から推薦された22名
- 東海財務局、東海農政局、中部経済局の中堅女性職員14名

Aグループ

Dグループ

Bグループ

Eグループ

Cグループ

官民交流型

【グループ別政策検討テーマ】

グループ	テーマ
A	「つながる社会」における小売・サービス業の成長方策
B	農食品産業の発展方策
C	人材不足対応、多様な人材の活用
D	ものづくりマザー機能の維持強化策
E	災害発生時における事業継続の確保

## 中部WIN事務局（企画・運営）

中部経済産業局

（事務局長）  
地域経済部長

女性職員チーム

地域人材政策室

# 【参加企業（22社）・官公庁】

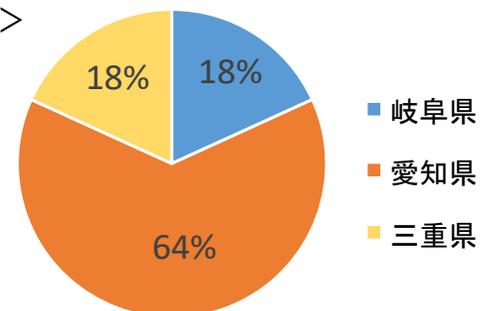
業種	企業名
建設業	大和リース株式会社
食料品	井村屋グループ株式会社
ガラス・土石製品	日本特殊陶業株式会社
電機機器	ブラザー工業株式会社
輸送用機器	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
	株式会社デンソー
	三菱自動車工業株式会社
その他製造業	菊水化学工業株式会社 ※第3回まで参加
電気・ガス	中部電力株式会社
小売	株式会社アルペン
	マックスバリュ中部株式会社
	ユニー株式会社
サービス	株式会社トーカイ
	リゾートトラスト株式会社
保険	東京海上日動火災保険株式会社
その他金融	東濃信用金庫

業種	企業名
食料品	アピ株式会社
精密機器	エイバックス株式会社
機械	株式会社光機械製作所
その他製品	東海アヅミテクノ株式会社
	東海光学株式会社
医薬品	万協製薬株式会社

## 【官公庁】

	東海財務局
	東海農政局
	中部経済産業局

<勤務地>



# 講義・ミニ講演の様子

## ● 産官トップリーダーを招いた講義

広い知見（経済社会情勢、リーダーシップ、イノベーション等）を習得していただくために、産官のトップリーダー等を講師に招き、講義と「双方向の意見交換」を実施。

## ● 女性管理職・女性リーダー層のミニ講演

身近なロールモデルとして、中部地域企業の先輩女性管理職から、キャリアパス、ワークライフバランス等のご紹介やアドバイスの講演。

【リーダー論】

【ミニ講演】



光機械製作所  
西岡社長



中部電力 安原氏

【国際関係】



富吉前局長

【人材関係】



中石前審議官

【ミニ講演】



デンソー 谷澤氏

【コーポレート・ガバナンス】 【ミニ講演】



EY新日本有限責任監査法人  
大久保経営専務理事



アイシン・エイ・ダ  
ブリュ 谷本氏

【働き方改革】

【ミニ講演】



鈴木三重県知事



東海アヅミテクノ  
笠原氏

【イノベーション】

【ミニ講演】



ゼロワンブースター  
合田共同代表



日本特殊陶業 北河氏

# グループ別政策検討の様子

## ● グループ別「政策検討」

グループ研究にて、中部地域の成長に向けて、産業界が果たせる役割及び政府等に期待する役割を政策提言として取りまとめ、発表。



### Aグループ

「つながる社会」における  
小売・サービスの成長方策

### Bグループ

農食品産業の発展方策



### Cグループ

人手不足対応、多様な人材の活用

### Eグループ

災害発生時における事業継続の確保



### Dグループ

ものづくりマザー機能の維持強化策

#### 【参加者の声】

- ・ 異業種かつ経験値の異なるメンバーの方々の政策検討に向けたディスカッションは、刺激が多く、視野を広げて、新しい視点を持つことができるようになりたいと思います。
- ・ 日頃同じような属性・考え方の中で仕事をしているだけでは気付くことができないような部分が多くありました。

#### 毎月の講座の他に、中部経済産業局の会議室を開放

→各グループが自主的に集まり、ディスカッションや有識者へヒアリングなどを実施

# (参考) 中部WINの全体プログラム

	日程	グループ別 政策検討	女性管理職等の ミニ講演	講義 テーマ	講師
キックオフ	4/23(月)	中部WIN説明	森松工業株式会社 取締役 西村 今日子 氏	日本経済の 中長期課題	経済産業省 顧問 菅原 郁郎 氏
第1回	5/17(木)	グループワーク ※オリエンテーション含む	中部電力株式会社 営業所長 安原 文美 氏	リーダー論	株式会社光機械製作所 代表取締役 西岡 慶子氏
第2回	6/14(木)	グループワーク	株式会社デンソー 課長 谷澤 有華 氏	第4次産業革命 と人材関係  国際関係	経済産業省 大臣官房審議官 中石 齊孝 氏  中部経済産業局長 富吉賢一
第3回	7/18(水)	グループワーク	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 主任 谷本 香奈枝 氏	コーポレート・ ガバナンス	EY新日本有限責任監査法人 経営専務理事 大久保 和孝 氏
第4回	8/24(金)	グループワーク	東海アヅミテクノ株式会社 取締役 笠原 美奈子 氏	働き方改革	三重県知事 鈴木 英敬 氏
第5回	9/21(金)	グループワーク	日本特殊陶業株式会社 副主管 北河 広視 氏	イノベーション	株式会社ゼロワンブースター 共同代表/取締役 合田 ジョージ 氏
成果報告会	10/19(金)	グループ別政策検討成果報告会			

# 中部WIN事務局からのメッセージ

この提言をまとめるにあたっての過程で培った次の力を大切にいただければ幸いです。

- ① 参加者の専門領域を超える取組課題に対して、  
グループで協力して進める力
  - ② 幅広い視点と洞察力
  - ③ 官民の垣根を超えたネットワーク
- ・・・ 中部地域の発展のために  
研修で得られた知見や熱意を持ったメンバーが、  
各企業で更に活躍されることを祈念しています。

# **中部WIN事務局**

**中部経済産業局 地域経済部 地域人材政策室**

**TEL : 052-951-2731**

**E-mail : [chubu-win@meti.go.jp](mailto:chubu-win@meti.go.jp)**